

働く男のライフスタイル情報紙

Biz Life Style

[ビズスタ東京]

2016 02

特別版

『Biz Life Style』は東京、神奈川、関西、京都・滋賀、仙台、福岡にて45万部発行
下記URLまでアクセスを。

www.biz-s.jp

広告掲載に関するお問い合わせ・申し込みは
TEL.03-6854-7001 FAX.03-6854-7005

企画・制作／株式会社ディリースポーツ案内広告社
〒110-0015 東京都台東区東上野4-8-1 TIXTOWER UENO 14F
© 2016 DAILY ADVERTISING AGENCY CO.,LTD



ベローナ野外オペラ音楽祭
© Courtesy of Fondazione Arena di Verona



ペニス・シンプロン・オリエン・エクスプレス

旅を創る、という技術。



トランス・カンタブリコ号(スペイン)

掲載写真は全てイメージです。

最初はおつかなびつくりで飛行機に乗った人が、数年もすると「あの街へ行きたい」「この街に留まりたい」とアクティブに動き出す。よく見かける…と言うか、自分にも心当たりがあるシーンだが、自由旅行は何かと面倒。もちろん、手間を惜しまないだけの魅力が旅にはあるのだが、できればパッケージツアーのように「至れり尽くせり」の安心感もほしい。身勝手と知りつつ、そんな気持ちで頭をもたげたりする。

限られた日程を待ち時間などで割られることのない自由旅行の飲びと、準備万端で迎えてくれるツアー旅行の安心感。相反する要素でもあるので、実現は難しいだろう…と思いきや、それを実行しているサービスもある。

移動でがんじがらめにならない緩やかな日程の設定と、往く先々で驚きさを感じる充実のサポートサービス。それを両立しているのが、JTBの『世界の旅情』だ。ご存じなかった人が「なぜ今まで知らなかったのか」と思うのも無理はない。『世界の旅情』は、店頭販売を行っていないサービスだからだ。

電話かインターネットからの申し込みが必要なのだが、利用者の多くがリピーター化するという人気ぶり。まずは、簡単に「選ばれる理由」を紹介しよう。

『世界の旅情』の特徴は、とにかく「品質の高さ」のひところに尽きる。まずあげられるのが、少人数制であることだ。参加人数が最大でも24名までに限定されているため、添乗員の目が行き届く。その添乗員は全コースに

同行するのだが、顧客アンケートで高評価を獲得したスタッフのみが選ばれるという徹底ぶりなので、かゆいところに手が届くサービスが可能となるわけだ。

食事や宿泊先の選定方法も、ひと味違う。単純にグレードの高いレストランやホテルを選ぶのではなく、立地や景観、機能性はもちろん、各コースの特性や日程に即したものが選定されているという。このあたりは、長年ツアーを企画してきた経験が活きる部分だ。そして、フリータイムの確保と「連泊」へのこだわりも見逃せない。前者は自由旅行で感じるあの開放的な空気を、後者は現地の魅力を隅々まで味わい尽くすための配慮だが、出発は朝9時ごろ、到着も午後6時ごろというゆとり感を護りながら実現するには、効率的な行程づくりが必要となる。『世界の旅情』では、こうした細かい「技術」が惜しみなく投入されているのだ。

ホテルは原則としてバスタブ付きの客室が用意され、空路も日本発着区間はゆとりのビジネスクラス。街の中で少し距離が離れても添乗員やガイドの説明指示などを聞き逃さない「イヤホンガイド」から、何と二部コースでは現地で合流することができ、プランや延泊プランまで、サービスメニューも多彩。こうしたアイデアはすべてスタッフの力によるもので、旅の企画や手配、申込受付にパンフレット制作など、すべて「手づくり」なのだそう。

そしてもうひとつ、『世界の旅情』には大きな特色がある。次ページで、いまおすすめのプランとともに紹介しよう。

【ビズスタ特典】 資料請求いただいた方に粗品プレゼント(2016年4月30日まで) 詳しくは裏面へ!

My Favorite Life Style

世界の旅情

ウィーン・フィルとドレスデン・プラハ
中欧音楽の旅 8日間

©Richard Schuster

世界の旅情

トランス・カンタブリコ〈グラン・ルッホ号〉
デラックススイート客室7泊8日全線走破
豪華列車で巡る 北スペイン満喫の旅 11日間

トランス・カンタブリコ号

生涯にわたって忘れられない、そんな旅に出かけよう。

エッTMンホテル。高台からの眺望の美しさは世界的に有名だが、昨年、昨年と今年連続で「インツール」最優秀宿泊施設に最優秀賞を受賞した実力を試す絶好の機会となる。シムラの星付きのレストランでの食事としてアルコル。本場欧州のセレクト気分を最後まで満喫できる。そんな旅だ。

そこへしか聴けない感動がある音楽の旅

もつとつは、「音楽の旅」を取り上げてみよう。欧州はクラシック音楽の本場だが、旅行中に演奏会に出かけるチャンスはなかなかない。せっかくここまで来たのに、とと思う人は多いので、特にリクエストの多いテーマのひとつなのではないか。こうした顧客の声に直接応えるプランづくりも、「世界の旅情」の特徴となっている。

いくつか紹介してみよう。まず、ドレスデンやプラハを巡る「中欧音楽の旅」は一度は生で聴きたい名門「ウィーンフィルハーモニー管弦楽団」の演奏会チケット付きという特別な企画。ウィーンベルンのパツァリア作品」とブルックナーの「交響曲第9番」を現地でも堪能できる。8日間のスケジュールのうち3連泊が確保されたウィーンでは、終日自由行動の日も用意されており、しかも交通機関乗り放題カード付き。ウィーン・フィルのレッスン体験なども、その地の文化に肌で接する機会が多く用意されている点も「世界の旅情」らしいところだ。本場欧州の音楽を、より特別なイベント感とともに味わいたいなら、スロヴァキアやオーストリア音楽祭「ミラノ・ベネチア音楽の旅」がおすすめ。夏の風物詩となっているベローナ野外オペラ音楽祭は、古代ローマ時代の円形闘技場を使用する夏期限定イベント。

さて、「1日1世界の旅情」のもうひとつの特色とは、それは、各種ツアーがテーマ別に設定されている点だ。国や地域名だけを見て旅先を決めるのではなく、「何を楽しみたいのか」で選べる点は、旅慣れた層にも極めて好評だといえる。

テーマは、「ラフォー」や「絶景」「美術芸術」や「美食グルメ」など、実に多彩。というわけで、このページでは、いま特におすすめしたい3つのテーマを紹介しよう。まずは「厳選列車の旅」だ。

乗る自体が旅の目的となる豪華クルーズトレインの旅

近年、日本国内でも人気が高まる豪華列車の旅。ラグジュアリーな内装や本格的な食事など、「本当にこれは列車内なのか」と感動を覚えるようなプランも増えてきた。列車に乗ること、移動する時間そのものが魅力となる点は、どちらかと言えば船旅に近い。

だが、世界には、私たちがまだ体験していないような鉄道旅行もある。「世界の旅情」では、目も眩むような豪華列車の旅が多彩に揃えられているが、本紙が特に注目したいのは、全11日間の北スペインの旅。「トランス・カンタブリコ」(トランス・カンタブリコ号)のデラックススイート客室に宿泊し、7泊8日の日程をかけて全線走破するという壮大な鉄道旅行だ。

「トランス・カンタブリコ」は、「走る貴賓室」とさえ呼ばれる世界有数のクルーズトレイン。ホテル機能を備えた観光用の豪華列車と考えればよいだろう。2013年に運行を開始した日本の豪華寝台列車「なつ星」(九州)の開発時には、この車両を視察し

普通の観光旅行とは次元が違う…『世界の旅情』が提供するテーマツアー

圧倒的な非日常感の中で、ゼーの「カルン」に酔いしれる。さらにベネチアでは、人気のフェニーチェ劇場でのコンサートに加え、名物ゴンドラ上でのセレーナ・タイムまで組み込まれている。船ごと1組のミュージシャンを確保するという豪華仕様なので、以前にベネチア観光の経験がある方も、ひと味違う魅力を満喫することができるはずだ。

3つのイベントをすべて鑑賞し、極め付きの音楽旅行はこれだ

そしてもうひとつ、「オーストリアの誇る3つの音楽祭をまるごと堪能する」といって、世界の旅情の旅行の技術が詰まった「プレミアム・アーモ」も見逃せない。フレイグツ・メル・シムという2つの湖上の音楽祭では、それぞれオペラ・フットボール・オペラ・バレエ・ジャズ・ロック・ポップ・ミュージックなど、多岐にわたる音楽イベントが一堂に集う世界屈指の音楽祭を鑑賞するのだ。ここではベートーベンの「交響曲第9番」を鑑賞予定だが、場所が場所なので、よく知る曲でもまったく違った感動が心に押し寄せることになるだろう。

音楽祭の会場には、楽器や作曲家ゆかりの地のミニアから美食の数々まで、とにかくすべてがプレミアム。裏面に日程を掲載したので、まずは話を。



3つの音楽祭で世界トップレベルの音楽家たちの演奏に聴き入り、その日程を縫うようにザルツブルグやウィーンといった世界遺産の街を巡る、音楽満載の10日間。湖上に浮かぶ舞台が幻想的なプレゲンツ(写真左)とメルビッシュ(写真右)の両音楽祭の幻想的な美しさから、通常はあまりツアーに組み込まれないというガルミッシュ・パルテンキルヒェンやミッテンヴァルトのカラフルな街並みまで、忘れ難いシーンの連続だ。



トランス・カンタブリコ号・キャビン

オリエンタル急行に使われていたブルマン車両をリニューアルした際、外観や内装は維持されたトランス・カンタブリコ〈グラン・ルッホ号〉。キャビンには古き良き時代が薫る一方、車外とシームレスにつながるようなパノラミック車両なども完備。スペイン国鉄が威信にかけて開発した同国初の観光列車だけに、気品と豪華さはまるで映画の世界のよう。各国から集まる観光客との交流も楽しみたい。



トランス・カンタブリコ号・車内

掲載写真は全てイメージです。

北スペインを往く豪華クルーズトレインの旅、オーストリアを中心とした音楽の旅。

本紙おすすめの2つのラグジュアリーツアーの詳しい日程を掲載! 今すぐ裏面へ!

旅を愛する方のための
少し贅沢なゆとり旅JTB
旅の通信販売
世界の旅情

感動のそばに、いつも。JTB



楽友協会

ウィーン・フィルとドレスデン・プラハ
中欧音楽の旅 8日間※1台につき
12名様
限定

本場の名門ウィーンフィルを一度は聴きたいと思ったことはありませんか?ドレスデン、プラハ、ウィーンと音楽家のゆかりの地を訪ねると同時に、ウィーンフィルの鑑賞チケットつき!ウィーンには3連泊し名門ホテルにも宿泊します。また、ウィンナーワルツのレッスンも体験できます。

日次	スケジュール	●は入場、○は下車
1	12:20 羽田より空路(ドイツ国内にて乗り継ぎ)でドレスデンへ [夜]着後、ホテルへ向かいます。	機 ☒ (ドレスデン泊)
2	[午前]ドレスデン観光 ○ゼンパーオーパー、●アルテマイスター、○君主の行列、○フラウエン教会 [午後]自由行動	朝 昼 ☒ (ドレスデン泊)
3	[午前]プラハへ。 [午後]世界遺産 プラハ市内観光 音楽1 ●スメタナ博物館、●ドボルジャーク博物館、 ○カレル橋、○天文時計、○芸術家の家 [夜] 音楽2 マリオネット劇鑑賞をお楽しみください。	朝 昼 ☒ (プラハ泊)
4	[午前]ウィーンへ。 [午後]音楽家にちなんだウィーン観光 音楽3 ○中央墓地 昼食は、老舗レストラン「グリーヘンバイセル」にてウィーン名物ウィンナーシュニッツェルをどうぞ。 ハイリゲンシュタットにて、音楽4 ●ベートーベン遺書の家、○ベートーベン夏の家、○ベートーベンの散歩道、○エロイカガッセ、ウィーンにて●モーツァルトハウス	朝 昼 夕 (ウィーン泊)
5	[午前]世界遺産 ウィーン市内観光 ●シュテファン寺院、●美術史美術館 昼食はソフィテルウィーンの18階レストラン「ダスロフト」にて。 [午後] 音楽5 ウィンナーワルツレッスン体験(修了書とカフェ付) 19:30 音楽6 ウィーンフィルハーモニー鑑賞(チケット付)	朝 昼 ☒ (ウィーン泊)
6	[終日]自由行動【市内の交通機関が乗り放題、主要博物館の入場が割引になる「ウィーンカード」付き。】	朝 ☒ (ウィーン泊)
7	13:05 空路(ドイツ国内にて乗り継ぎ)、帰国の途へ	朝 ☒ 機 (機中泊)
8	9:55 羽田着	機

旅行代金(おとな1名様/2名様1室利用)・航空座席・コース番号			
出発日(2016年)	上級エコノミークラス ER330W	ビジネスクラス ER330H	ファーストクラス ER330F
6月10日(金)	790,000円	850,000円	1,700,000円
1人部屋追加代金	130,000円		

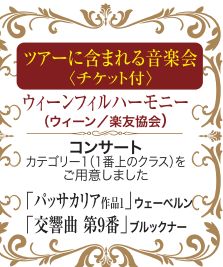
※燃油サーチャージ、日本の空港施設使用料等、現地空港諸税は旅行代金に含まれています。
※ファーストクラスは利用路線および利用機材により搭載の有無が異なります。ご希望の方は申し出ください。利用便決定(出発30日前まで)後に手配可否を回答いたします。
※航空会社によって課せられる航空予約・発券システム使用料も含まれています。
現地合流プラン(ER330G)旅行代金 500,000円(おとな1名様/2名様1室利用)

ご旅行条件

- 食事 朝食6回 昼食4回 夕食1回
- 添乗員 同行します
- 最少催行人員 8名
- 日本発着時利用航空会社 ルフトハンザドイツ航空

ご利用ホテル

- ()はグレード ※ホテルのグレードはJTB世界の旅情基準
- ドレスデン(P):ラディソンBLUパーク
 - プラハ(L):シェラトン・チャールズ・スクエア
 - ウィーン(SL):プリストル



ツアーに含まれる音楽会
(チケット付)
ウィーンフィルハーモニー
(ウィーン/楽友協会)
コンサート
カテゴリ1(1番上のクラス)を
ご用意しました
「パッサカリヤ作品」ウェーベル
「交響曲 第9番」ブルックナー

掲載コース以外にも多彩なラインナップを
ご用意しております!
是非無料パンフレットを
ご請求ください!

2016年春～秋の旅 パンフレットご好評!!

※本ページに掲載のコースはこの紙面でのお申し込みを受け付けておりません。詳しいコース内容は専用パンフレットをご請求ください!

掲載写真は全てイメージです。



トランス・カンタブリコ

憧れの豪華クルーズトレイン「トランス・カンタブリコ」に7泊
北スペイン満喫の旅 11日間※1台につき
12名様
限定

"走る貴賓室"と呼ばれる豪華列車「トランス・カンタブリコ(グラン・ルッポ号)」2種類ある列車の内、より上質でオリエン特急に使われていた車両を利用したスペイン国鉄が誇る豪華列車のデラックススイートにて全線走破の旅をお楽しみください。大変人気の列車のため、確保困難のキャビンの世界の旅情で初めてご用意できました。

日次	スケジュール	●は入場、○は下車
1	14:05 羽田より空路(ドイツ国内にて乗り継ぎ)でビルバオへ [深夜]着後、ホテルへ向かいます。	機 ☒ (ビルバオ泊)
2	[午前]サンセバスチャンへ向かいます。 [午後]豪華列車「トランス・カンタブリコ(グラン・ルッポ号)」にチェックイン。 その後、サンセバスチャン市内観光 観光後、バスにてビルバオへ向かい、バスク地方からガリシアまで地中海沿岸を走る7泊8日の豪華列車の旅の始まりです。 [夕刻]列車はビリャサーナ・デ・メナへ。	車 昼 車 (車中泊)
3	[午前]列車はビルバオへ。 着後、ビルバオ市内観光。建物自体も一見の価値ある●グッゲンハイム美術館へご案内。 列車にてサンタンデルへ向かいます。 [午後]着後、サンタンデル市内観光	車 車 車 (車中泊)
4	[午前]列車はウンケラへ。着後、カンタブリア山岳地方の美しい村 ラ・エルミダとボテスの町へご案内。 [午後]列車はカベゾン・デ・ラ・サルへ。 着後、自由行動	車 昼 車 (車中泊)
5	[午前]列車は美しい中世の街サントイリャーナ・デル・マルへ。着後、旧市街散策へご案内。 その後、アルタミラへ向かい、1万4500年前クロマニヨン人が描いたとされる洞窟の壁画のレプリカが見られる●アルタミラ洞窟博物館を見学。 [午後]列車はアリオンダスへ。 アストゥリアス王国のリバデセラの村を散策。	車 昼 車 (車中泊)
6	[午前]ピコス・デ・エウロパ山岳地帯へ向かい、エノル湖、聖なる洞窟を観光。 [午後]列車はオビエドへ。着後、初期ロマネスク様式の宝石 世界遺産 サン・フリアン・デ・ロス・ブラド教会などを観光。列車はカンダスへ。	車 車 車 (車中泊)
7	[午前]列車はアビレスへ。 着後、美しい古都アビレスの街並みを散策。ヒボンを訪れます。 [午後]列車は海岸線ルートを走行しルアルカへ。着後、海辺の町ルアルカの漁村散策へ。	車 車 車 (車中泊)
8	[午前]列車は美しい海岸地方リバデオへ。着後、雄大な自然景観カテドラ海岸とリバデオの市内観光、散策へ。 [午後]列車にてビベイロへ。着後、ビベイロの市内観光と散策。	車 車 車 (車中泊)
9	[午前]列車は、フェロールへ。「トランス・カンタブリコ(グラン・ルッポ号)」下車。 下車後、サンチャゴ・デ・コンポステーラへ向かい、世界遺産 サンチャゴ・デ・コンポステーラ市内観光。聖地にふさわしい荘厳な●大聖堂、○歓喜の丘へご案内。 [午後]ポルトガルのポルトへ。	車 昼 夕 (ポルト泊)
10	[午後]空路(ドイツ国内にて乗り継ぎ)、帰国の途へ。	朝 ☒ 機 (機中泊)
11	12:15 羽田着	機

旅行代金(おとな1名様/2名様1室利用)・航空座席・コース番号		
出発日(2016年)	ビジネスクラス ER641H	ファーストクラス ER641F
9月16日(金) シルバ	1,800,000円	2,650,000円
1人部屋追加代金	550,000円	

※燃油サーチャージ、日本の空港施設使用料等、現地空港諸税は旅行代金に含まれています。
※航空会社によって課せられる航空予約・発券システム使用料も含まれています。

ご旅行条件

- 食事 朝食9回 昼食8回 夕食8回
- 添乗員 同行します
- 最少催行人員 6名
- 日本発着時利用航空会社 ルフトハンザドイツ航空

ご利用ホテル

- ()はグレード ※ホテルのグレードはJTB世界の旅情基準
- ビルバオ(P):NHコレクション・ヴィラ・ビルバオ
 - ポルト(L):ザ・エイットマンホテル

ANA × JTB
世界の旅情 特別企画チャーター往復直行便
デラックスシートで行くヨーロッパ

(航空各社による関係国政府の許可の取得等を条件とします。)

各出発日
※1台につき
18名様
限定

6/25土・7/23土 発

ラグジュアリーグレードホテルに4泊
3つの名峰を巡るスイスの休日 9日間コース番号
ER390

世界遺産ユングフラウ・マッターホルン・モンブランの3つの名峰を巡ります。途中ブリエンツ・ローツホルン鉄道や氷河特急、世界遺産ラヴォー地区でのプチトレイン乗車など観光も楽しみです。ミシュラン星付きレストランにもご案内します。

8/13土 発 お盆期間

紺碧のアドリア海を望む街と島を巡る
スロベニア・クロアチア 9日間コース番号
ER790

リュブリャナからドロブニクまで一筆書きの行程で見どころを巡ります。ゆとりある行程と少人数制だからこそご案内できるクロアチア版「青の洞窟」にもご案内します。

9/17土 シルバ・9/24土 発

火と氷の大地
アイスランド南部紀行 9日間コース番号
ER890

オーロラの季節に入ったアイスランドへ。人気のゴールデンサークルはもちろん、ラングヨークトル氷河の「氷の洞窟」やヴァトナヨークトル氷河の氷河湖ボートツアー、レイキャヴィク沖のホエールウォッチングへもご案内します。

【ビズスタ特典】 資料請求いただいた方に粗品プレゼント!

資料請求最終締切: 2016年4月30日まで

無料
進呈電話にて資料請求の場合、オペレーターに NO4020 をお伝え下さい。
ホームページから資料請求の場合、NO4020 を入力して下さい。

資料請求・お問い合わせは JTB世界の旅情デスクへ

〒112-0006 東京都文京区小日向4-6-15茗荷谷駅MFビル3階

03-6902-5511

受付時間 9:30~17:30(土曜・日曜・祝日・12/30~1/3は休業)

お客様相談室 03-6902-5593 受付時間/11:00~16:00(土曜・日曜・祝日・12/30~1/3は休業)

※旅行条件は2016年2月4日を基準としています。また、旅行代金は2016年2月4日現在の有効なものとして公示されている運賃・規則、または、2016年2月4日現在許可申請中の航空運賃・適用規則を基準として算出しています。

インターネットでは17:30以降、
土・日・祝も受付中!

ホームページ検索キーワードは 世界の旅情

検索

媒体番号: NO4020

旅行企画・実施: (株)JTBメディアリテリング
観光庁長官登録旅行業第1867号
一般社団法人日本旅行業協会正会員
東京都文京区小日向4-6-15茗荷谷駅MFビル3階〒112-0006



ボンド保証会員

旅行業公正取引
協議会 会員